

日本社会福祉教育学会
第9回春季研究集会

ソーシャルワークの グローバル定義についての 演習教育

—『すぐに使える！ 学生・教員・実践者のための
ソーシャルワーク演習』から—

2019年3月24日（日）
13:30～16:30

日本福祉教育専門学校

（東京都新宿区高田馬場2-16-3）

※学会HP（<http://jsswe.org>）でご確認の上ご来場ください

参加費：1,000円
※大学院生・学生
は無料
※当日受付でお支
払いください

後援：
日本社会福祉系学
会連合、ソシヤ
ルケアサービス従
事者研究協議会
（予定）

【講師】

ソーシャルワーク演習研究会

北爪 克洋 氏（東京福祉大学）

田嶋 英行 氏（文京学院大学）

庄司 妃佐 氏（和洋女子大学）

【申込方法】

学会ホームページ上の「申込フォーム」より必要事項を送信の上、
3月15日（金）までにお申し込みください。

※電話、FAXなどでの参加申込は受け付けておりません。

※スマートフォン、携帯電話からもお申込み頂けます。



<学会HPへのリンク>

《趣旨》

- 「ソーシャルワーク演習研究会」は、2013年度より社養協（現 ソ教連）関東甲信越ブロック活動として、ソーシャルワーク演習の授業方法の検討、新たな演習教材の開発を行ってきた。
- その間、ソーシャルワークをめぐる状況は大きく変わり、国際的にはグローバル定義の改訂がなされ、国内においては「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」がまとめられ、それをさらに深化させた取り組みが進められている。
- ソーシャルワーカー養成のあり方も見直され、演習授業においても、自己覚知や面接技術等のこれまでの演習課題に加えて、「プレゼンテーション」「ファシリテーション」「ネゴシエーション」「多様性尊重」「集団的責任」といった新たな課題が求められていると認識し、研究会ではそれらの課題を積極的に取り上げてきた。
- 今回は、「多様性の理解」と「人権と人間の尊厳・集団的責任」、この2つの課題の授業方法を「すぐに使える！ 学生・教員・実践者のためのソーシャルワーク演習」として提案したい。

《当日スケジュール》

13:00-13:30	受付
13:30-13:35	開会挨拶
13:35-13:40	はじめに：北爪 克洋 氏
13:40-14:40	模擬授業①「多様性の理解」 ：田嶋 英行 氏
14:40-14:50	質疑応答
14:50-15:00	休憩
15:00-16:00	模擬授業②「人権と人間の尊厳・集団的責任」 ：庄司 妃佐 氏
16:00-16:10	質疑応答
16:10-16:20	おわりに：北爪 克洋 氏
16:20-16:30	閉会挨拶